

平成26年5月27日

杉並区議会議長
大泉 時男 様

議会改革特別委員会
委員長 今井 ひろし

議会改革特別委員会活動経過報告書

議会改革特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

平成26年2月28日 所管事項調査

2 活動経過

以下のとおり3件の調査・検討を行った。

(1) 議場及び委員会室へのPC等持ち込みについて

事前に各会派から提出された議場及び委員会室へのPC等持ち込みに係る意見またはルール（案）をもとに議会改革特別委員会としての具体的なルール（案）等を協議した。

出された意見としては、持ち込みを認める電子機器の種類について、タブレットPC、スマートフォン等の持ち込みを認める意見がある一方、会議中は質疑に集中すべきであり、仮に電子機器が必要になる場面を考えた場合、難解用語の検索くらいと思われるので電子辞書のみを認めるという意見があった。

使用方法については、議論の活性化のためインターネットへの検索を認める意見がある一方、会議に集中できなくなることから、事前に必要な情報を持ち込む電子機器に入れておき、その中で検索するくらいから始めたほうがよいのではという意見があった。

持ち込みを認める会議については、電子機器を使う方と使わない方がいることから、最初は常任、特別委員会くらいで試行をしたほうがよいのではという意見があった。

そのほかにも、持ち込む電子機器は公費による財政負担をするべきではなく、議員各自が持っているものを持ち込むべきという意見等があった。

以上のように持ち込み機器、使用方法等、いくつかの点で意見の相違はあったが、協議の結果、本会議を除く委員会で1年間、タブレットPCほか4機種について試行し、本格実施の前に再検証をすることとした。

また、議会資料のペーパーレス化による財政及び事務の効率化を図ることを目的として、現在配布されているパソコンの入れ替え時期に合わせたタブレットPCの導入を要望として付け加えた。

なお、協議結果は、議会改革特別委員会委員長から議会運営委員会委員長に回答し、3月18日に開会された議会運営委員会で報告された。

(2) 議会基本条例について

前文について各会派の意見を求めたところ、いずれの会派も検討中とのことから、次回改めて検討することとした。

(3) プロジェクターの導入について

PC等の持ち込みの検討の際に、意見として出されたプロジェクターの導入について、プロジェクター導入に係る検討事項のアンケートを各会派に提出してもらうこととした。

以上